



9月以降の新型コロナウイルス感染症に関する対応について



令和4年9月1日

今日から第2学期が始まりました。新型コロナウイルス感染症の陽性者は増加しており、栃木県の警戒度はレベル2(警戒を強化すべきレベル・感染拡大警戒強化)が継続されています。引き続き基本的な感染症対策の徹底をしながら、教育活動に取り組んでいきますので御協力をお願いします。

【学校における感染症対策】

- 3密(換気の悪い密閉空間、多くの人々が密集、近距離での会話や発声などの密接)が同時に重なることを可能な限り避けるよう配慮します。
- 多くの児童生徒が手を触れる箇所(ドアノブ、手すり、スイッチなど)の消毒は、毎日行います。
- 外から教室等に入るときやトイレの後、給食の前後などに、石けんと流水により十分に手を洗うよう指導します。(タオルやハンカチ等を必ず携帯するよう指導します。)
- 室内では、原則としてマスクを着用し、咳エチケットを守るよう徹底します。室外等マスクを外して活動するときは、できるだけ距離を空け、近距離での会話は控えるように指導します。

新型コロナウイルス感染症対策

屋外・屋内でのマスク着用について

	屋外		屋内	
	距離が確保できる	距離が確保できない	距離が確保できる	距離が確保できない
会話をする	マスク必要なし 目安2m以上	マスク着用推奨	マスク着用推奨 目安2m以上	マスク着用推奨
会話をほとんど行わない	マスク必要なし 公園での散歩やランニング、サイクリングなど	マスク必要なし 徒歩や自転車での運動など、屋外で人とすれ違う場面	マスク必要なし 目安2m以上 距離を確保して行う図書館での読書、芸術鑑賞	マスク着用推奨

【引き続き御協力をお願いします】

- 毎日の検温、風邪症状含めた健康観察をお願いします。
- 発熱、風邪症状等がある場合は、登校を控え、自宅で休養してください。また、必ず医療機関へ電話相談・受診をしてください。
- 感染者(PCR検査等で陽性)及び濃厚接触者となった場合は、各担当教頭まで連絡をお願いします。感染した状況を確認させていただきます。

1 身体的距離の確保

- 人と人の間隔はできるだけ空けましょう。
- 会話をするときは、できるだけ真正面を避けましょう。



2 マスクの着用・咳エチケット

- 外出時や屋内でも会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用しましょう。
- 咳エチケットを徹底しましょう。



3 手洗い

- 家に帰ったら、まずは手や顔を洗いましょ。
- 30秒程度かけて、水と石けんで丁寧に洗いましょ。
- こまめに手洗い、手指消毒もしましょ。



4 換気と加湿

- こまめに換気をしましょ。
- 風の流れるよう、2方向の窓を開けましょ。
- 窓が1つしかない場合は、入口と窓を開けましょ。
- 適切な湿度(40%以上を目安)を保つと効果的。



5 3密の回避



6 適切な運動や食事

- 免疫力を高めるため、十分な休養とバランスの取れた食事、適度な運動を心がけましょ。
- 冬は夏に比べて水分摂取量が減るため、水分摂取を心がけましょ。

